

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [日本国憲法](#) | [日本国憲法を知ろう（条文解説）](#) 第3章 国民の権利及び義務 (2)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

日本国憲法を知ろう（条文解説） 第3章 国民の権利及び義務 (2)

— 「国民の権利及び義務」の概要と条文の説明 —

基本的人権について、第11条で、その不可侵性と永久の権利を規定し、第13条で、個人の尊厳と幸福追求権（包括的人権：包括的な権利）を定めています。

幸福追求権は、「新しい人権」の根拠となるもので、社会の変化から新しく主張されるようになった人権のことで、「プライバシーの権利」「環境権」「知る権利」等があります。

なお、このような基本的人権について、憲法12条で、「自由・権利の保持と公共の福祉」の規定を設け国民の不断の努力によって、これを保持するように責任を明確にし、基本的人権の濫用を戒めています。

そして条文には、「常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負う」と規定しています。

新しい人権の内容

1. プライバシー権とは、私的な生活（情報や肖像など）をみだりに公開されない権利並びに個人情報をも自分で管理する権利
2. 環境権とは、良好な生活環境の中で生きていくことのできる権利（汚染されていない水や空気、日照など）
 - ・公害差止め請求権・日照権・入浜権 など
3. その他の新しい人権
 - ・アクセス権・平和的生存権・自己決定権 など。

第十二条 【自由・権利の保持の責任とその濫用の禁止】

この憲法が国民に**保障**する自由及び権利は、国民の**不断**の努力によって、これを保持しなければならない。又、国民は、これを**濫用**してはならないのであって、常に**公共**の**福祉**のためにこれを利用する責任を負ふ。

- **保障**とは「保護して障害のないようにすること。」
- ◆ **公共**とは「社会一般。おおよけ」
- ◎ **不断**とは「日ごろ。いつも。絶え間ないこと。」
- ◇ **福祉**とは「幸福。しあわせ。」
- **濫用**とは「むやみやたらに用いること。みだりに使うこと。」

(1) 憲法で定めている「公共の福祉」

- 憲法第12条——人権濫用への歯止め、そして、権利行使の目的。
- ” 13条——すべての人が幸福を追求し実現できるように、必要な調整を行う。
 - ” 22条——住居、移転、職業選択の自由の相互調整原理として。
 - ” 29条——財産権（私有財産）の主張の相互調整原理として。

(2) 公共の福祉とは

人権と人権がぶつかり合うのを調整するのが「公共の福祉」。

※フランス人権宣言

自由とは、他人を害しないすべてのことをなすことにある。（第4条「自由の定義・権利行使の限界」より）

(3) 第12条の説明

基本的人権は、非常に大切なものです。生まれながらにして持っているのが基本的人権です。したがって、国民は不断の努力によって保持するようにならなければならない。また、人権は無制限に保障されるのでしょうか。

他の人の人権を侵害したり、破壊してまでも自分の人権が保障されるのでしょうか。それは違いますね。「人権と人権を調整するのが公共の福祉」であり、そのために活用するように定めています。

[PDF版](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

[Worker's Library 会員登録](#)

傾聴

語り部スキル

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.